ニュース・総合

「塗装ビジネス」テーマに討論

日本塗装名人会　麻布、ミヤケンなど4社社長

塗装会社で組織された日本塗装名人会の創立1周年全国大会および式典が8月23日、品川プリンスホテルにて開催される。

午前中は、塗装ビジネスで成功している幹部会員が、自社の経営ノウハウについてパネルディスカッション形式で解説するセミナーも開催され、会員以外も参加可能だ。テーマは「地域NO1店になれる！明日から実践できる超差別化戦略！」。講師は、麻布、ミヤケン、さくらペイント、ユウマペイントの4社社長。午後からは会員を対象とした全国会議が開かれる。

▲講師は麻布、ミヤケン、さくらペイント、ユウマペイントの4社社長

同会は、地域の塗装店が高品質な塗装工事を提供し、安定経営を継続させていくための情報やノウハウを塗装会社で共有していくことを目的に発足した組織。会員数は、現在90社。

今後、会員数を拡大するにあたり、今回のセミナーを通じて、同会のメリットを訴求していく。

太陽光の日照補償を開始

エコスタイル　年間最大500時間分

エコスタイル（東京都千代田区）は7月から、同社で設置する太陽光発電設備全てに日照量の補償を行う新サービスの提供を開始した。今回業界でも革新的な試みとして、産業用の発電設備も含め全ての太陽光発電設備に提供する。

住宅の屋根等に設置する太陽光発電設備に対する発電量補償・日照量補償サービスを提供する企業は従来からあったが、産業用の発電設備にも同様のサービスを提供するのはまれ。

具体的には、悪天候等による日照量不足からくる売電量低下のリスクに対し、安心して設備の運用ができるよう補償する。

補償サービスの内容としては、設置時期に応じた観測期間中の日照時間が基準値を下回り、かつ下回った時間が年間30時間を超えた場合に1時間あたり100円、年間で最大500時間分（5万円）まで補償する。

植松グループ

「リファインぬまづ」オープン

静岡東部初のパナリフォーム専門店

植松グループ（静岡県沼津市）は、静岡県沼津市に「リファインぬまづ」を8月2日オープンした。

リファインショップはパナソニックのリフォームフランチャイズで、静岡県東部では唯一の店舗となる。

特徴は3つ。1つはグループの自社工場でオーダーメードの金属屋根材を製造し、屋根材選びから耐震化工事まで各住宅に合った個別のアドバイスや提案ができる点。

◀今月からスタート

2つ目は、太陽光発電や省エネリフォーム提案。複数のメーカーのパネル性能を比較できる「太陽光発電　比較展示場」をグループ本社敷地内にて運営するなど力を入れている。

3つ目は、一級建築士など有資格者が多数所属し、プロである専門家がユーザーのニーズに対応する体制が整っている点だ。

同グループは1949年創立で、建築資材商社、製造業、建設業を展開している。

「新民家推進協会」創設

アステティックスジャパン

古民家再生協会を主宰するアステティックスジャパン（愛知県松山市）は8月1日、「新民家推進協会」を創設した。

「新民家」とは、50年後に再活用できる資材を使用して建てられる新築住宅について、会として定義した呼称。建て替えの時にはすべての資材を廃棄することなく、再利用できるものは再利用しようというものだ。この